

Ⅱ 実践編

24 横浜市避難ナビ

(1) 知識

ア 概要

「横浜市避難ナビ」は、一人ひとりの避難行動を平時である「いま」から災害時である「いざ」まで一体的にサポートする、スマートフォン用の横浜市公式防災アプリで、iOS及びAndroid端末に対応しています。

横浜市避難ナビ
「いま」から「いざ」に備えましょう！
いざ災害が起きた場合、適切な行動をとれるように
平時「いま」から災害時「いざ」まで一体的にサポートするアプリです。

ワンタッチで操作は簡単！
プッシュ通知

体験機能！
気象の災害に備えて
洪水状況を体験
高度な歩道を体験！

マイ・タイムラインを作成して備えよう！
災害時には避難行動をマイ・タイムラインと連動してプッシュ通知！
パソコンマップがすぐ分かる

避難所を探索
避難所へのルートを実内
災害時には避難所までの最短ルートがリアルタイムで表示

ダウンロード無料

横浜市危機管理室 地域防災課
TEL: 045-671-3456
Email: info@city.yokohama.jp/citydisaster

《横浜市避難ナビ》

平時モード

- ARで洪水状況を体験！体験！
- 気象庁の最新情報で洪水状況を体験！
- ARで道路の状況を確認！
- ARで道路の状況を確認！

災害時モード

- マイ・タイムラインと連動した避難行動のプランを確認！
- 避難所までの最短ルートを確認！
- 避難所までの最短ルートを確認！

アプリ機能紹介

- **マイ・タイムライン**
● 気象庁の最新情報で洪水状況を体験！
- **防災AR**
● 気象庁の最新情報で洪水状況を体験！
- **高度体験**
● 気象庁の最新情報で洪水状況を体験！
- **避難所検索**
● 気象庁の最新情報で洪水状況を体験！
- **避難所検索**
● 気象庁の最新情報で洪水状況を体験！

ダウンロード無料 横浜市避難ナビ 検索

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

Ⅱ 実践編

イ 主な機能

主なアプリの機能として

- ・ プッシュ通知による防災情報の入手
- ・ マイ・タイムラインの作成

※ マイ・タイムラインとは、これから起こるかもしれない災害に対し、一人ひとりがあらかじめ時系列で整理した、自分自身の避難行動計画のことです。

- ・ ハザードマップの確認
- ・ 避難所検索
- ・ 体験機能（防災AR・高度体験）

※ 防災ARは、スマートフォンのカメラを使用して、その場で風水害が起きた時の状況を体験することができる機能です。

※ 高度体験機能は、スマートフォンの気圧計機能を利用し、今いる場所から上下に移動した距離を測ることができる機能です。

- ・ 気象庁「キキクル（危険度分布）」の利用

※ 気象庁のキキクルは、警報が発表されたときや、強い雨が降ってきたときに、どこで土砂災害や浸水害、洪水災害の危険度が高まっているかを知ることができる機能です。
などを搭載しております。

Ⅱ 実践編

オ 教材

教材等	内容	備考
防災よこはま (横浜市ホームページ)	横浜市は、大地震や台風、土砂災害などの様々な危険にさらされています。 本冊子では、こうした様々な災害に対する市民の皆様による自助、共助の取組の参考にさせていただくために作成したものです。	参考リンク: 防災よこはま 上記のサイトからダウンロードできます。
よこはま防災e-パーク (外部サイト)	火災、地震、風水害など、いざという時の備えを動画やミニテスト等の充実したデジタル教材で学ぶことができます。	参考リンク:よこはま防災e-パーク 手軽に学べる3分シリーズ(風水害)、学習動画一覧(風水害)
横浜市避難ナビ (横浜市ホームページ)	横浜市避難ナビの機能などについて記載しています。	参考リンク: 横浜市避難ナビ
マイ・タイムライン (横浜市ホームページ)	マイ・タイムラインの作成方法等について記載しています。	参考リンク: マイ・タイムライン